01_Linuxサーバデータベース - Redmine View Customizeのインストール。

概要

このView Customize Pluginは言うなれば「Redmineにおけるアーミーナイフ」です。

Redmine上の

- ちょっとした挙動の修正
- 見た目の変更
- メニューの追加

など、細かい修正をGUI上で行うことができます。しかも、ここで行った修正自体がRedmineのDBに保存されるため、他のサイトへの移設やバージョンアップ時にもソースをいじることがありません。

プラグイン名

redmine-view-customize

 <u>https://github.com/onozaty/redmine-view-customize</u>

動作を確認した環境

- Redmine 4.2
- MySQL (なぜかMariaDBではうまくいきませんでした)

導入時

Gem追加:要 DBマイグレーション:要

手順

さっくりとした手順

1. SSHログイン後、Redmineプラグインに移動 2. gitでレポジトリを「リネームして」ダウンロード 3. 新規ジェムをインストール 4. DBマイグレーション 5. Webサービス再起動

ディレクトリに移動します。

cd /home/www-data/redmine/plugins

自分の環境に合わせます。

プラグインを配置します。ついでにリネームを行います。

sudo -u www-data git clone https://github.com/onozaty/redmine-view-customize.git view_customize # リポジトリ名は「redmine-view-customize」ですが、システム名称が「view_customize」です。単純ですがハマりやすいポイント です。

ls -ld view_customize # このディレクトリがあることを確認します

Gemをインストールします

- cd /home/www-data/redmine
- # 自分の環境に合わせます。

sudo -u www-data bundinstall

DBのマイグレーションを行います。

cd /home/www-data/redmine

自分の環境に合わせます。

sudo -u www-data bundexec rake redmine:plugins:migrateRAILS_ENV=production

Webサービスを再起動します。

sudo systemctl restart apache2

動作

Redmineに管理者アカウントでログインします。
 管理 > 表示のカスタマイズと表示されれば設定完了です。

メンテナによるサンプルがありますので、こちらを参考に設定していきます。

https://github.com/onozaty/redmine-view-customize-scripts

ファイル

O_Redmineプラグインアイコン.jpg

203 KB 2024/01/05

手動人形